

平成 28 年度 第 1 回日野町総合教育会議議事録

1. 日時：平成 28 年（2016 年）5 月 25 日（水）16 時 00 分～17 時 00 分
2. 場所：日野町役場 4 階 402 会議室
3. 出席者（敬称略）
藤澤直広町長：
日野町教育委員会：今宿綾子教育長
教育委員：西村吉弘委員、横山増雄委員、石岡孝浩教育委員、山田めぐみ教育委員
庶務：安田尚司企画振興課長、加納治夫企画振興課専門員
古道清教育次長、学校教育課野瀬参事、学校教育課正木課長補佐
山本和宏生涯学習課長、日永伊久男生涯学習課参事、高浪郁子図書館長
4. 傍聴人 0 人

開会（安田企画振興課長）

藤澤町長：あいさつ

皆さんこんにちは。大変お忙しい中、本日はお集まりいただき、ありがとうございます。日ごろは日野町の教育行政にご支援ご提言いただき、お礼申し上げます。

昨年度は各小学校教育施設の修繕などを行ないました。また、町史ダイジェスト版を作成し希望する世帯に配布、町内小学校 5、6 年生児童全員に渡すことが出来ました。大人も子どもも日野町に誇りを持ってもらえればと思います。

藤澤町長：それでは協議事項に進みます。

まず、平成 28 年度の予算について私の方から説明させていただきます。

子育て分野では、子どもの医療費助成の拡大、あおぞら保育園の鎌掛分園の開園、学童保育所第 2 太陽の子開設、ファミリーサポートセンターの設置を行います。

教育分野では、必佐小学校給食室の改修工事、西大路小学校複式教室の解消のための教員の配置、不登校や教育相談に対応するためのスクールソーシャルワーカーの設置、言語や聞こえに課題のある未就学児を対象とした「言葉の教室」の設置を行います。

公共事業の分野では、社会資本整備総合交付金事業による町道大窪内池線側溝改良、町道西大路鎌掛線の道路改良などを行うとともに山本地先における農道整備を進めます。さらに、市街化区域における雨水排水事業に着手、また、役場庁舎別館を改築し備蓄倉庫や水防倉庫を併設し防災機能の強化を図ります。

空き家の活用、住宅団地の開発調査、日野駅舎の改修・改築などに取り組むとともに日野菜加工場開設に向けた対応、獣害対策・獣肉活用に取り組めます。

引き続き、教育委員会の具体的な予算執行、方針、施策について教育長より説明をお願いします。

今宿教育長：教育委員会として平成 28 年度の重点事業は次のとおりです。

テーマは、定住・移住・交流の促進で さらに元気で温かい町 日野町へ ～「日野のたから」を未来につなぐ 心豊かでたくましい人づくり～としております。

- ①公民館を核とした活動の強化
 - ②教育の充実 必佐小給食室、トイレの改修、西大路小複式学級の解消
 - ③小学校・幼稚園の今後のあり方「幼・保一体化した子ども園」
 - ④日野町子育て教育相談機能と体制の構築
 - ⑤町の食育を進めるための食育推進委員会の設置
 - ⑥学力向上、生徒指導の充実、不登校 0 へ幼小中高連携を進める。
 - ⑦町史資料保存施設、ふるさと館、商人館、感応館の特色や役割への期待。
 - ⑧生涯学習フェア（仮称）の実施
 - ⑨生涯学習、学校教育の P R
 - ⑩図書館司書の活用 嘱託司書の他校へのリーダーシップの発揮。
 - ア)読書活動の推進
 - イ)農村（他人の家）での生活体験 人と人の絆づくり
 - ウ)意欲ややる気を育てる放課後や長期休業、土曜・日曜の過ごし方
 - エ)幼稚園、小中学校の取組み P R
 - オ)給食施設の問題 地場産の活用、放射能、アレルギー対応など
- 以上です。

藤澤町長：引き続き、各学校の現状と課題について教育委員会より報告願います。

今宿教育長：日野中学生の逮捕がありました。（詳細については割愛）

藤澤町長：それではこれより新年度予算、各学校の現状と課題について各委員からの意見をお願いします。

石岡委員：今回の中学生逮捕には、保護者による子どもへのネグレクトの問題があると思われます。どこの自治体にもこのような問題は存在します。

藤澤町長：今回の事件に関して、町としてどのような解決策があるのか議論していきたい。加害者は家庭内の課題を抱えており、福祉としての対応も必要だと思われます。このような家庭の問題はオールジャパンの課題でもあります。既存のルールの中で、どのように解決できるか、できることからやってみてはと思います。

石岡委員：多くの課題を、解決できるルールで解決していく積み重ねが大切であると思います。

横山委員：事件は起こってからではいけないと思います。起こるまでに小さな芽を摘み取る支援活動が必要であり、S S Wを利用した子どもの見守りが大切だと思います。

野瀬参事：S S Wの力を借りて、教師が力をつけていく仕組みが必要です。S S Wは大きな存

在であると思います。

今宿教育長：事件が起こってから汗をかくのではなく、事件が起こるまでに私達は汗をかかなくてはならないと思います。

西村委員：子ども達を支える取組みとして、体制としてしっかりしたベースを作っていく必要があると思います。

藤澤町長：勝ち抜くための教育ではいけないと思います。地道にしっかりと子ども達に生きる力を教える教育が大切だと思います。

野瀬参事：子ども達にとっては、学校へ行くのが苦役のように感じているようではいけません。学校で学ぶ本質は何なのかを教師が理解する必要があります。

西村委員：競争の教育が全てになってはいけないと思います。

山田委員：地域がもっと子ども達を支える仕組みも大切だと思います。

藤澤町長：ここで、日野町全体の学校の状況について教育委員会より説明があります。

【学校の状況説明】

野瀬参事：児童については、比較的落ち着いてスタートにつけたと思います。保護者や地域の方々からは、多くの支援をいただきスクールガードなどの活動に関わっていただいています。学校では多くの事務を抱え、子どもの教育に当たっています。事務の縮減、軽減が必要と思います。

石岡委員：生活が苦しい家庭の子ども達には、学校で使用する学用品などの支給を増やしてあげてほしいと思います。

今宿教育長：平成 27 年度の要保護、準要保護就学援助費の対象者は小学校が 92 名、支給額 5,350,828 円、中学校が 59 名、支給額 5,675,991 円となっており、前年度と比較してもあまり変わらない数字となっております。助成を受けたい方は申請し、所得要件がございます。

古道次長：限られた財源をどこに使うのか、見極めなければいけないと思います。

石岡委員：不遇な子ども達の環境をもっと見てあげてほしいと思います。

横山委員：通学路の安全な対策について、積極的な予算措置をお願いします。

藤澤町長：子ども達の安全確保のため、言われてからするのではなく、町として対策を行っていきたくと思います。その他に、委員の皆さんの自由な意見ををお願いします。

西村委員：昨日、大変残念なことですが、清水町の塗師安（ぬしやす）さんで火事があり、貴重な資料が焼けてしまいました。

山本課長：資料の収集と調査を進めかけていた所の火事となり、非常に残念です。これからも一つひとつ宝を見つけていく作業が必要だと思っています。

西村委員：日野町には御代参街道など、歴史や文化財があり、それらの宝を見つけ出す必要があると思います。

山田委員：全般的はことですが、様々な子ども達の課題に対して、臨機応変に対応いただけたらと思います。

石岡委員：様々な事業を推進していくに当たり、できるだけ人を代えずに進めていただきたい。

日永参事：日野町には他の町にはない特徴のある公民館活動があります。今後ますます活性化させていきたいと思います。

高浪館長：図書館内で図書サービスをするだけでなく、外へ出向き図書サービスを実施させていきたいと思います。

今宿教育長：いろいろご議論いただき、ありがとうございました。

藤澤町長：これからも、学校教育、社会教育に対して議論いただきたく、どうぞよろしくお願い致します。以上をもって、これで第1回日野町総合教育会議を終了します。

教育委員の皆様には、ご出席をいただき、お疲れ様でございました。ありがとうございました。

閉会

以 上